

ぐんま認知症アカデミー 第12回春の研修会

対象	認知症に係わる保健・医療・介護職、ご家族など
日時	平成29年6月4日(日) 13:30~17:40 (受付開始 13:00~)
場所	群馬会館 ホール (群馬県前橋市大手町2-1-1)
参加費	参加費として500円頂きます。
駐車場	群馬県庁駐車場をご利用下さい。(前後に長時間駐車すると料金が発生します。)
参加申込み	ホームページから、またはFAX(裏面をご覧ください)でお申し込み下さい。
定員	先着400名。ホームページ(http://happytown.orahoo.com/ninchi/)で申込みと申込み状況確認ができます。
申し込み期限	平成29年6月2日(金) 15:00まで(定員に達するまで)

プログラム

13:30-13:40 幹事会の報告と次回(12月3日(日))に開催)

13:40-15:10 教育講演Ⅰ 座長: NPOじゃんけんぼん 井上謙一

「認知症の人とのかかわりから支援を～行動の意味を考える～」

講師: 社会福祉法人共友会 理事長/認知症介護指導者 岩尾 貢 先生

一度発症すると、治すことが困難な認知症であっても、日常生活を共にし、生活支援や介護をする人にとって、今、目の前にいる認知症の人の支援をどのように行うかは待ってられません。かかわりによって、認知症の内なる世界を想像し、行動の意味を考えることによって、当事者が望んでいること、支援のあり方などが見えてきます。その一端を紹介したいと思います。

15:10-15:20 休憩

15:20-15:50 地域情報 座長: 群馬大学大学院保健学研究科 内田陽子

「群馬県地域密着型サービス連絡協議会の認知症相談窓口事業」

「高崎健康福祉大の認知症認定看護師教育」

「群馬県若年性認知症コーディネーター配置」 ほか

15:50-16:00 休憩

16:00-17:30 教育講演Ⅱ 座長: 東毛敬愛病院 頼原禎人

「私、失敗しないので」と言える認知症ケアの技術」

講師: 藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科 教授 武地 一 先生

ドクターXの中で外科医・大門未知子の決めゼリフとして有名な「私、失敗しないので」だが、認知症ケアにおいてはどんな技術を持っていれば、そう言えるのだろうか? 繰り返される徘徊、家族の無理解・虐待などのBPSD、BPSC。認知症カフェで香り高いコーヒーでも飲みながら考えたい。

17:30-17:40 総括

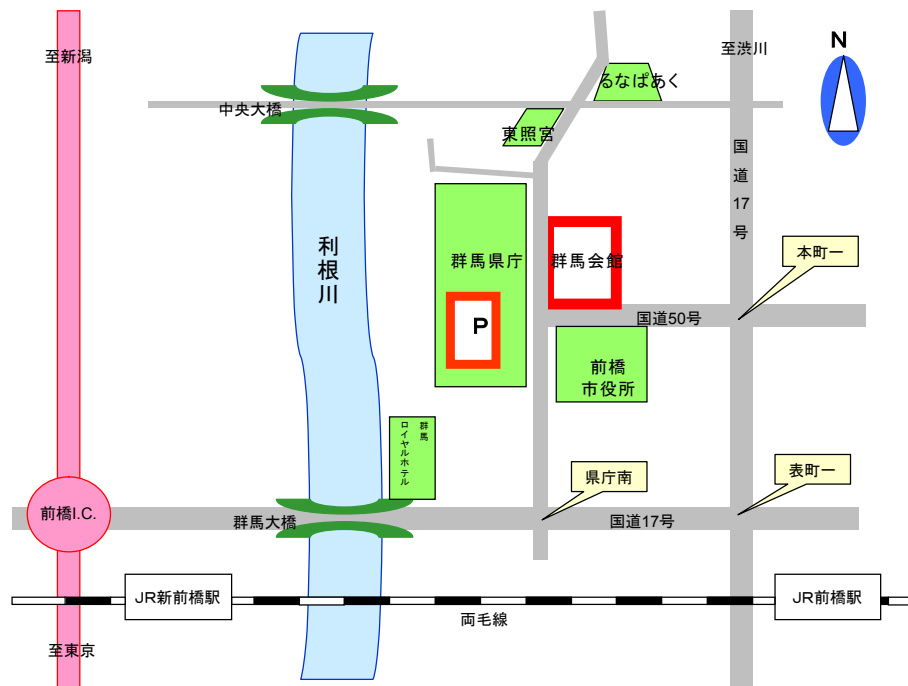
●認知症ケア学会 認知症ケア専門士単位: 3単位

●かかりつけ医認知症フォローアップ研修 ●日本医師会生涯教育講座: 教育講演Ⅱ 1.5単位

カリキュラムコード 5:心理社会的アプローチ、13:医療と介護および福祉の連携、29:認知能の障害

●共催: 群馬県

●後援: 日本認知症ケア学会、群馬リハネット、群馬県社会福祉協議会、群馬県医師会



駐車場のご案内

①群馬県庁内の案内表示(係員の指示)に従ってお進み下さい。

②入庫口で発行される駐車券をお取り下さい。

③駐車券は必ず会場受付まで、お持ち下さい。

④会場受付で駐車券を認証機に通して下さい。

お問合せ先

群馬大学大学院保健学研究科 高齢化対策・地域リハ支援PJ室

TEL 027-220-8966 FAX 027-220-8966

E-mail: tsunoday@gunma-u.ac.jp

<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>

参加申し込み方法

- 1) ぐんま認知症アカデミーのホームページ(<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>)からお申し込みできます。画面の左欄「参加申し込み」からお入り下さい。
- 2) 下記用紙に記入し Fax(027-220-8966)でお申し込みください。

所属		
参加者	お名前	お名前
	お名前	お名前
	お名前	お名前
	お名前	お名前
代表者 連絡先	e-mail または FAX	

- 受付完了のご返信はいたしません。
- 参加をキャンセルされる場合は、お手数ですが FAX 027-220-8966 までご連絡下さい。また、当日のキャンセル連絡は不要です。群馬会館へのキャンセル連絡は、しないでください。
- ご参加頂けない場合のみご返信致しますので、ご連絡先を必ずご記入下さい。
- お申し込みの内容につきましては、本会にかかる連絡以外の目的には使用しません。